



ユーザガイド

3.0.0 | %& ' &\$% ' | H G E I I G E E F A

Poly パートナーモード

Dc`m#Dc`nWa`
 Dc`nWa` G ddcf h`
 D Ubf cb] VgZ` =bW` fDc` m` ' D Ubf cb] VgZ` ' Dc` nWaL
 ' ()` 9bWbU` Gnf Yfh
 QubhU` 7i` nZ` 7U`] Zcf b] U
 -) S* S

` &\$&\$` D Ubf cb] VgZ` =bW` 5` ` f] [\hg` f YgYfj YX` Dc` m`
 Dc` m` U` D Ubf cb] VgZ` =bW`

目次

第 1 章 : はじめに	2
対象者、目的、および必須のスキル.....	2
関連する Poly およびパートナーのリソース.....	2
第 2 章 : はじめに	3
Poly パートナーモードの概要.....	3
Poly ビデオシステムの製品概要.....	3
Poly G7500、Studio X50、および Studio X30 ハードウェアの概要.....	4
LED ステータスインジケータ.....	7
G7500 システムの LED ステータスインジケータ.....	7
Studio X50 および Studio X30 システムの LED ステータスインジケータ.....	8
システム電源のオン/オフ.....	8
システムのスリープモードを解除する.....	9
アクセシビリティ機能.....	9
聴覚障害者向け機能.....	9
視覚障害者向け機能.....	9
身体障害者向け機能.....	10
第 3 章 : コンテンツの共有	11
HDMI 接続を使用したコンテンツの共有.....	11
第 4 章 : 設定	12
カメラ.....	12
ローカルカメラを調整する.....	12
カメラトラッキングをオンまたはオフにします.....	12
音声の調整.....	13
音量の調整.....	13

はじめに

トピック：

- [対象者、目的、および必須のスキル](#)
- [関連する Poly およびパートナーのリソース](#)

本ガイドには、ビデオシステムでタスクを実行する際に使用できる概要情報、手順、および参照が含まれています。

本ガイドの情報は、特に記載のない限り、次の Poly ビデオシステムのすべてに適用されます。

- Poly G7500 (モデル:P011)
- Poly Studio X50 (モデル:P017)
- Poly Studio X30 (モデル:P018)

対象者、目的、および必須のスキル

本ガイドは、初めて本システムを使用されるユーザに加えて、システムで使用可能な機能の詳細を学ぼうとされる中級・上級のユーザも対象としています。

関連する Poly およびパートナーのリソース

この製品に関連する情報については、次のサイトをご参照ください。

- [Polycom サポートサイト](#)から、[\[Licensing & Product Registration \(ライセンスと製品登録\)\]](#)、[\[セルフサービス\]](#)、[\[アカウント管理\]](#)、[\[製品に関連する法的通知\]](#)、および [\[ドキュメントとソフトウェア\]](#) のダウンロードを含む、オンライン製品、サービス、およびソリューションのサポート情報にアクセスできます。
- [Polycom ドキュメントライブラリ](#)からは、現行の製品、サービス、およびソリューションのサポートドキュメントにアクセスできます。ドキュメントはレスポンシブ HTML5 形式で表示されるため、インストール、設定、または管理のコンテンツに任意のオンラインデバイスから簡単にアクセスして表示することができます。
- [Polycom コミュニティ](#)からは、最新の開発者とサポートの情報にアクセスできます。アカウントを作成すると、Poly サポート担当者にアクセスし、開発者およびサポートのフォーラムに参加することができます。ハードウェア、ソフトウェア、およびパートナーのソリューションのトピックスに関する最新情報を確認したり、アイデアを共有したり、仲間と協力して問題を解決することができます。
- [Polycom Partner Network](#) は、Poly 標準ベースの RealPresence プラットフォームを顧客の UC インフラストラクチャにネイティブに統合して、日々使用するアプリケーションやデバイスで対面でのコミュニケーション体験を再現しやすくすることを探求している業界リーダーです。
- [Polycom コラボレーションサービス](#)は、ビジネスの成功に役立ち、コラボレーションの利点を通じて投資の価値を最大限に活用することができます。

はじめに

トピック：

- [Poly パートナーモードの概要](#)
- [Poly ビデオシステムの製品概要](#)
- [LED ステータスインジケータ](#)
- [システム電源のオン/オフ](#)
- [システムのスリープモードを解除する](#)
- [アクセシビリティ機能](#)

システムを使用する前に、その機能およびユーザインターフェイスを理解しておく必要があります。

Poly パートナーモードの概要

Poly パートナーモードでは、サポートされている Poly ビデオシステムでサードパーティの会議アプリケーションを実行することができます。たとえば、初めてシステムの電源をオンにした後に、[Zoom Rooms] を選択すると、Zoom 通話を発信することができます。

サードパーティのアプリケーションの使用の詳細については、サポートされているパートナーのドキュメントをご参照ください。

- Zoom: <https://support.zoom.us/hc/en-us>

Poly ビデオシステムの製品概要

パートナーモードで Poly G7500、Studio X50、および Studio X30 システムを使用すると、サードパーティのビデオ会議アプリケーションを使用して会議にシームレスに参加することができます。

Poly G7500 システムの機能

G7500 システムは、以下の機能をサポートします。

- 周辺機器カメラとマイクにより中規模なルーム向けにも大規模な統合ルーム向けにもシステムをスケール可能
- ビデオ通話の発信と参加
- 無線および有線のコンテンツ共有
- 自動的に発言者にズームインしたり、室内の人々のグループをフレーミングしたりできるカメラトラッキングの技術 (システムをどのように設定したかに応じて)
- 通話中、誰も話していない場合に、一般的な職場環境での周囲ノイズや外部騒音を除去する、Poly NoiseBlockAI
- 定義された領域での音声のみを取得することで、人々が行き交う職場でのビデオ会議を可能にする Polycom Acoustic Fence の技術
- HDMI:シングル入力とデュアル出力

Poly Studio X50 の機能

Studio X50 システムは、以下の機能をサポートします。

- 集会室や小中規模のルーム向けのオールインワン コラボレーション システム
- ビデオ会議ソフトウェアを実行するために、別個の PC、ラップトップ、またはコーデックは不要
- ビデオ通話の発信と参加
- 無線および有線のコンテンツ共有
- 120 度の超広角視野を備えた内蔵 4K カメラ
- 自動的に室内の人々のグループをフレーミングするカメラトラッキングの技術
- 3.66 m (12 ft) 内の音声を拾い、実際のプレゼンスと明瞭さを再現する空間オーディオを使用した高忠実度内蔵ステレオマイク
- 通話中、誰も話していない場合に、一般的な職場環境での周囲ノイズや外部騒音を除去する、Poly NoiseBlockAI
- デュアル ステレオ スピーカー
- HDMI:シングル入力とデュアル出力

Poly Studio X30 の機能

Studio X30 システムは、以下の機能をサポートします。

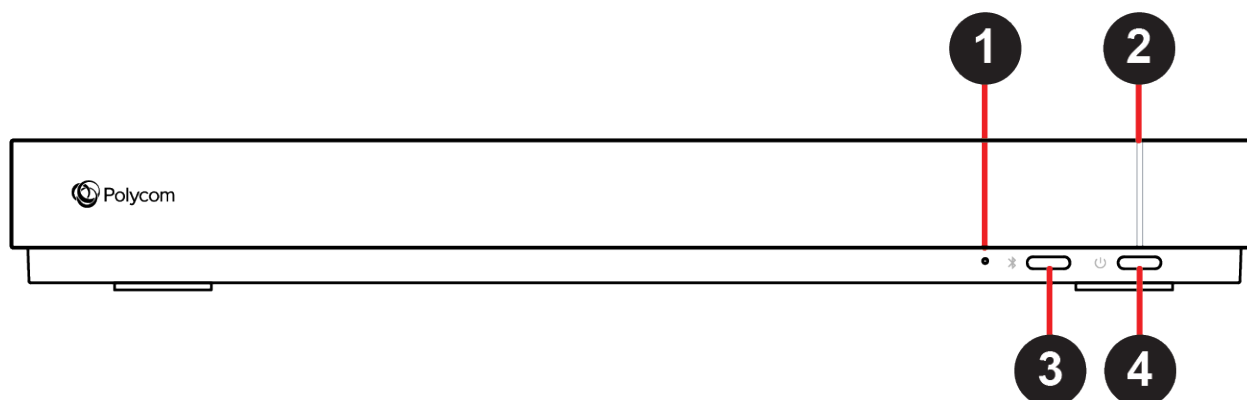
- 集会室や小中規模のルーム向けのオールインワン コラボレーション システム
- ビデオ会議ソフトウェアを実行するために、別個の PC、ラップトップ、またはコーデックは不要
- ビデオ通話の発信と参加
- 無線および有線のコンテンツ共有
- 120 度の超広角視野を備えた内蔵 4K カメラ
- 自動的に室内の人々のグループをフレーミングするカメラトラッキングの技術
- 3.66 m (12 ft) 内の音声を拾い、実際のプレゼンスと明瞭さを再現する空間オーディオを使用した高忠実度内蔵ステレオマイク
- 通話中、誰も話していない場合に、一般的な職場環境での周囲ノイズや外部騒音を除去する、Poly NoiseBlockAI
- シングル モノラル スピーカー
- HDMI:シングル入力と出力

Poly G7500、Studio X50、および Studio X30 ハードウェアの概要

以下の図と表で、システムで使用可能なハードウェア機能について説明します。

Poly G7500 のハードウェア

下図に Poly G7500 システムのハードウェア機能を示します。次の図で、番号が付いているそれぞれの機能について説明します。

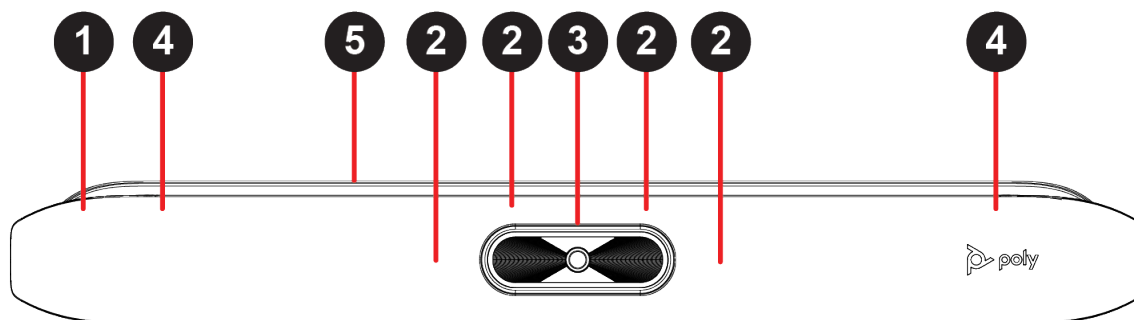


Poly G7500 機能の説明

リファレンス番号	機能	機能の説明
1	[リセット] ボタン	Poly G7500 を工場出荷時のソフトウェアバージョンにリセットします
2	LED インジケータ	システムのステータスを示します
3	リモコンの [ペアリング] ボタン	Bluetooth リモコンでペアリングモードを有効にします
4	[再起動] ボタン	システムを再起動します

Poly Studio X50 のハードウェア

下図に Poly Studio X50 システムのハードウェア機能を示します。次の図で、番号が付いているそれぞれの機能について説明します。



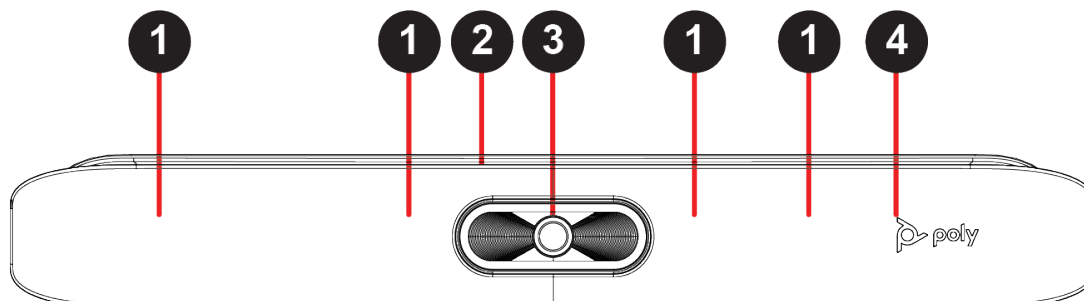
Poly Studio X50 機能の説明

リファレンス番号	機能	機能の説明
1	画面	システムの全面をカバーする保護スクリーン
2	マイク	音声を拾うマイク
3	カメラ	プライバシーカバー付きのカメラで、任意でビデオ入力を有効または無効にします

リファレンス番号	機能	機能の説明
4	スピーカー	ステレオ音声出力
5	LED インジケータ	システムのステータスとトラッキングされている発言者の情報を示します

Poly Studio X30 のハードウェア

下図に Poly Studio X30 システムのハードウェア機能を示します。次の図で、番号が付いているそれぞれの機能について説明します。

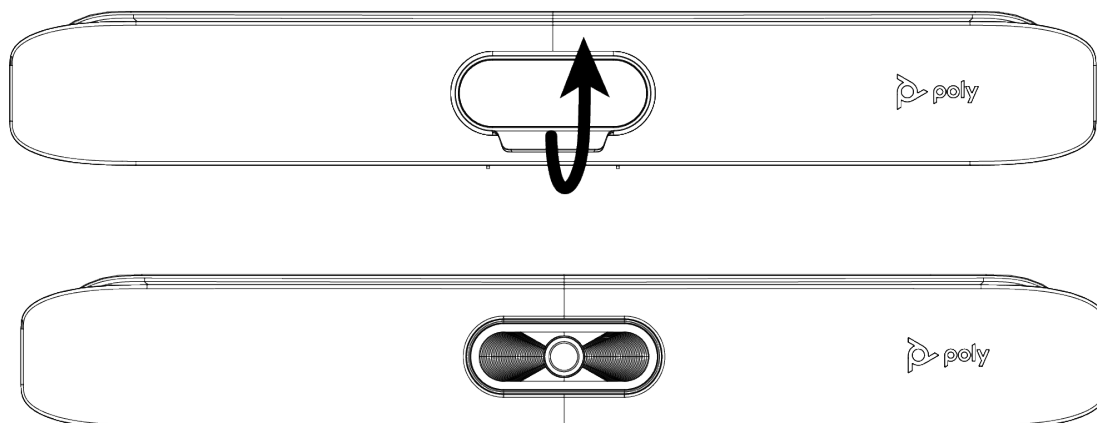


Poly Studio X30 機能の説明

リファレンス番号	機能	機能の説明
1	マイク	音声を拾うマイク
2	LED インジケータ	システムのステータスとトラッキングされている発言者の情報を示します
3	カメラ	プライバシーカバー付きのカメラで、任意でビデオ入力を有効または無効にします
4	スピーカー	モノラル音声出力

Poly Studio X50 と Studio X30 のプライバシーカバー

Poly Studio X50 および Studio X30 にはカメラレンズに装着できる物質的なカバーが付いており、プライバシーを保護することができます。

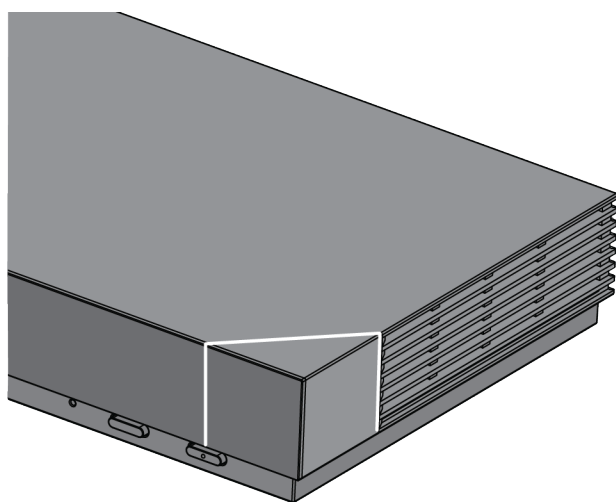


LED ステータスインジケータ

下図にシステムの LED を示します。下表に、各 LED インジケータとその関連ステータスを示します。

G7500 システムの LED ステータスインジケータ

コーデックの前面右隅にある LED を使用して、システムの状態に関する情報を得ることができます。



G7500 システムの LED ステータスインジケータ

インジケータ	ステータス
白色で点滅	電源がオン
白色で点灯	正常に動作中
オレンジ色で点滅	更新が進行中です
オレンジ色で点灯	スリープ中
赤色で点滅	正常な動作を妨げるエラー

Studio X50 および Studio X30 システムの LED ステータスインジケータ

システムのカメラの上に LED ライトバーがあり、システムの動作を確認することができます。

Basic Studio X50 および Studio X30 LED のステータスとインジケータ

インジケータ	位置	ステータス
白色の流れる点滅	すべてが交互に	ブートの初期化が進行中
青色で点滅	中央の 12 個	Bluetooth 検出
3 秒間青色で点灯	すべて	Bluetooth がペアリングされました
緑色で点滅	すべて	着信通話
緑色で点灯	中央の 2 つ	発信通話
緑色または白色で点灯	4 つまたは 8 つ (中央の場合)、トラッキングされている発言者またはカメラの方向を示す	動作中 次のような場合に、サポートされているアプリケーションのライトは緑色です。 <ul style="list-style-type: none"> グループのフレーミングと発言者トラッキングモードで人物をトラッキングしている。 パン/チルト/ズーム (PTZ) モードでカスタマイズしたカメラの向きを示している。
赤色で点灯	中央の 12 個	保留
緑色で点灯	中央の 12 個	保留中の通話 (相手側)
3 秒間白色で点灯	中央の 12 個	プリセットを保存中
赤色で点灯	すべて	マイクのみュート
オレンジ色で点灯	すべて	ファームウェアアップデートを実行しています
赤色で点滅	すべて	正常な動作を妨げるエラー

システム電源のオン/オフ

システムはオンになります。システムには電源ボタンがないため、システムの電源をオフにするには、電源ケーブルのプラグを抜く必要があります。

メモ: メンテナンス作業中 (たとえば、ソフトウェアアップデートが進行中) は、システムの電源をオフにしないでください。

システムのスリープモードを解除する

操作しない状態が一定時間経過すると、システムはスリープモードになります (管理者によって設定されている場合)。タッチモニタまたは Poly TC8 を使用して、システムのスリープモードを解除することができます。

手順

- » 次のいずれかを行います。
 - タッチモニタを使用している場合は、プライマリ画面をタップします。
 - TC8 を使用している場合は、画面をタップします。

アクセシビリティ機能

Polycom 製品は、聴覚障害者、視覚障害者、または認知障害者が利用できるように対応したさまざまな機能を搭載しています。

聴覚障害者向け機能

特定の機能は、聴覚に障害のあるユーザがシステムを使用できるように対応しています。

必要に応じて、次の機能を有効にするには、管理者に連絡してください。

聴覚障害者向け機能

アクセシビリティ機能	説明
ビジュアル通知	ステータスおよびアイコンのインジケータが、通話の着信、発信、アクティブ、保留中を通知します。また、インジケータは、デバイスのステータスや機能が有効になったタイミングも知らせます。
ステータスインジケータのランプ	システムとそのマイクでは LED を使用して、マイクのミュート状態などのステータスを示します。
調整可能な通話音量	通話中に、デバイスの音量を増減させることができます。

視覚障害者向け機能

特定の機能は、視覚に障害のあるユーザがシステムを使用できるように対応しています。

必要に応じて、次の機能を有効にするには、管理者に連絡してください。

視覚障害者向け機能

アクセシビリティ機能	説明
自動応答	電話機が通話に自動応答するように設定できます。
着信音	着信通話時に呼出音が鳴ります。
参加トーンおよび退席トーン	会議通話への参加または退席があった場合に、トーン音を再生します。

身体障害者向け機能

特定の機能は、身体に障害のあるユーザがシステムを使用できるように対応しています。

必要に応じて、次の機能を有効にするには、管理者に連絡してください。

身体障害者向け機能

アクセシビリティ機能	説明
Poly TC8	Poly TC8 を使用すると、システムのコントロールや、通話の発信などのタスクを実行することができます。
自動応答	電話機が通話に自動応答するように設定できます。
個人用デバイスからの通話の発信	管理者の認証情報がある場合、ユーザ独自のデバイスからシステムの Web インターフェイスにワイヤレスでアクセスして、通話の発信、および連絡先やお気に入りの管理を行うことができます。
タッチ対応モニタのサポート	システムにタッチ対応モニタが接続されている場合、選択、スワイプ、押すという操作で機能を実行したり、有効にしたりできます。を行うことができます。

コンテンツの共有

トピック：

- [HDMI 接続を使用したコンテンツの共有](#)

コラボレーション体験を向上させるため、コンピュータを使用してドキュメント、図、ビデオなどを他の参加者と共有することができます。

HDMI 接続を使用したコンテンツの共有

HDMI 接続を使用して、デバイスからコンテンツを共有します。この方法では、ワイヤレスサービスを使用した接続が必要ありません。

手順

- » デバイスをビデオシステムの HDMI 入力ポートに接続します。

設定

トピック：

- ・ [カメラ](#)
- ・ [音声の調整](#)

システム音量は通話前にも通話中にも調節することができます。カメラ位置は通話中でも調節することができます。

カメラ

カメラのタイプに応じて、以下のオプションを制御できます。

- ・ こちら側 (ローカル) のカメラ位置を調整する。
- ・ トラッキングをオンまたはオフにする。

ローカルカメラを調整する

会議参加者の表示を向上させるため、ローカルカメラに調整を加えます。

カメラトラッキングがオンになっている場合、カメラ制御は使用できません。カメラ制御にアクセスするには、トラッキングをオフにしてください。

カメラの調整は、通話中にのみ行うことができます。

Studio X50 および Studio X30 システムでは、ズームインが最大になった場合に、カメラをパンまたはチルトすることができます。



手順

1. 画面の右側の境界線から、左方向へスワイプします。
2. [カメラ設定] > [カメラ制御] の順に移動します。
3. ズームインするには + を、ズームアウトするには - を押します。上下にチルト、または左右にパンするには、矢印を押します。
4. 制御画面を終了するには、[戻る] ← を選択します。

カメラトラッキングをオンまたはオフにします

カメラトラッキングがオンになっている場合、カメラは室内の人々のグループまたは現在の発言者を自動的にフレーミングします (ご使用のカメラおよびシステムの設定方法に応じて)。

手順

1. 画面の右側の境界線から、左方向へスワイプします。
2. [カメラ設定] を選択します。
3. [カメラトラッキング オン]  または [カメラトラッキングを解除]  を選択します。

音声の調整

システムでは、いくつかのオーディオ設定を制御することができます。

音量の調整

音量は通話前にも通話中にも調節することができます。

手順

- » Poly TC8 の音量スライダを使用します。